

E2 山陽自動車道 尼子山トンネル火災事故の対応報告

令和5年12月20日

みち、ひと…未来へ。



1. 事故概要

発生日時 : 令和5年9月5日(火) 1:08頃(110番通報)

発生箇所 : E2 山陽自動車道 下り線 赤穂IC～龍野西IC KP82.5 尼子山トンネル内

人的被害※: 8名(中等症1名、軽傷7名)…9/7 8:30 消防庁公表

物的被害※: 関係車両32台(焼損車両23台、事故車両9台)…高速隊による

通行止め : 播磨JCT～赤穂IC通行止め 下り線(R5.9.5 1:13～R5.12.15 11:00)

※被害詳細については、警察・消防等による調査中 **【通行止め解除まで 2,433時間47分】**
(101日と9時間47分⇒約3ヵ月半)

【消防庁による鎮火等時刻】※消防庁公表

発生時刻 : 令和5年9月5日 1時08分

覚知時刻 : 令和5年9月5日 1時09分

鎮圧時刻 : 令和5年9月5日 20時08分

鎮火時刻 : 令和5年9月6日 17時30分

【覚知から鎮火まで 40時間21分】



用語説明(参考)

覚知: 消防機関が災害を認知した時刻

鎮圧: 消火活動により火災の勢いを弱くした状態

鎮火: 火災が消火され、消防隊による消火活動がなくなった状態

(出典: 救急業務統計作業部会報告書-総務省消防庁、消防用語の解説-埼玉西部消防局)

2. トンネル被災状況(鎮火直後)



トンネル内部(全景)



コンクリート表面の亀甲状のひび割れ



剥離したコンクリートが路面に落下



トンネル側面のコンクリートの剥離

2. トンネル被災状況(瓦礫等撤去完了後)

○ 令和5年9月16日時点_TN内瓦礫等撤去完了後



4. トンネル復旧作業

鎮火確認後～10月下旬

9月中旬～11月上旬

焼損車両・ガレキ撤去



[トンネル内部の焼損状況]

現地調査



[たたき点検状況]



[ボーリングコア削孔状況]

トンネル背面空洞注入



[注入孔削孔状況]



[注入状況]

4. トンネル復旧作業

10月上旬～11月上旬

10月中旬～11月下旬

覆工損傷部除去



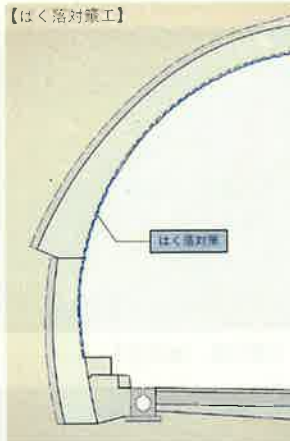
[覆工切削作業状況]



[覆工切削作業状況 (動画)]

はく落対策工

※ 覆工コンクリート表面からの影響が浅い箇所



[補修断面図]



[ウォータージェットによるはつり状況]



[はく落防止剤塗布作業状況]

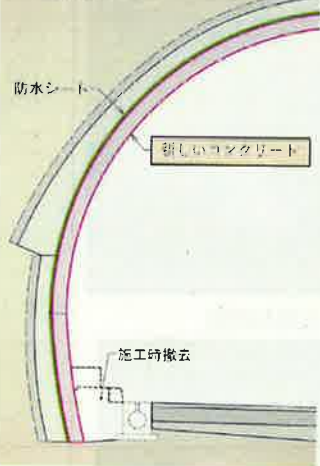
4. トンネル復旧作業

10月下旬～12月上旬

内巻補強工

※ 覆工コンクリート表面からの影響が深い箇所

【内巻補強工】



【セメント組み立て】



【コンクリート打設状況】



【防水シート設置状況】



【コンクリート打設後】

4. トンネル復旧作業

10月下旬～12月上旬

トンネル非常用設備工



【配水本管 施工中】



【消火栓 施工中】



【配水本管 施工後】



【消火栓 施工後】

トンネル照明仮設工



【施工中】



【施工後】

解除後車線規制により本復旧を行います。

4. トンネル復旧作業

10月下旬～12月上旬

トンネル非常電話設備工



【施工中】



【施工後】

ラジオ再放送設備工



【施工中】



【施工後】

4. トンネル復旧作業

11月中旬～12月中旬

円型水路等復旧



【監査廊復旧状況】



【円型水路復旧】

舗装等復旧



【路面切削（剥ぎ取り）状況】



【舗装転圧状況】



【路面標示施工状況】



【舗装等復旧】

4. トンネル復旧作業

【令和5年12月15日(金) 11時 通行止め解除】



[下り線東坑口]



[下り線トンネル坑内]

復旧作業へのご理解とご協力をいただきありがとうございました。



7. 広報_注意喚起CM製作

○ トンネル内火災に遭遇した場合の行動について、注意喚起CM(30秒)を製作

① トンネル内の火災を知った場合、進行方向の左側の路肩に車両を停めてトンネル内の避難経路に従い安全な場所に避難して下さい。



② 火災により発生した煙は広がるスピードがとても速いため、速やかに避難して下さい。



③ トンネル手前の情報板に進入禁止が点灯している場合、トンネルの中には絶対に入らないで下さい。



④ 火災を発見した場合、道路緊急ダイヤルなどから通報して下さい。

